

指定管理者制度導入施設の管理運営検証結果【検証シート】

		管理No.	
施設の名称	山形県志津野営場	指定管理者	西川町総合開発株式会社
所在地	山形県西村山郡西川町大字志津	県担当課	みどり自然課
指定期間	平成30年4月 1日 ~ 令和5年3月31日	(電話番号)	(023-630-3173)
検証期間	令和4年4月 1日 ~ 令和5年3月31日		

検証項目	指定管理者による自己検証	県(施設所管課)による評価・検証	
1 仕様書等に沿った管理・運營業務の履行状況			
① 管理・運營業務の履行状況	・清掃、保安業務等は計画通り実施しました。 ・委託業者への業務はその適切さを定期的に確認しました。	評価 B	《評価の理由》 清掃、保守点検等の施設管理、受付等の野営場運営については事業計画書に従い、適切に実施されている
② 管理・運営上の課題、問題点(改善すべきこと)	・サイト近くに枯損木があり、落枝や倒木による危険があります。現在は接近禁止の措置を取っています。 ・給水ポンプが常時稼働していることから漏水の疑いがあります。	《課題等の原因分析》 施設の老朽化に伴う不具合と認識している。	
課題、問題点への今後の対応	漏水について、今後修繕を検討する。枯損木についても伐採を検討する。		
2 利用者からの要望等への対応			
① 意見・要望等及びその対応状況	『夜間や早朝など受付の対応時間外に入場、テント設置したい』 『バス・自転車で来場しパークプラザ(受付)に寄れない』 翌日に事後の受付で対応や、出向いて利用料を収受するなど柔軟に対処しました。	評価 B	《評価の理由》 積極的に利用者の要望に耳を傾けて、検討し、実現可能なものから適切に対応している。
意見・要望等への今後の対応	上記対応を継続していく。		
3 指定管理者制度活用の効果			
① サービスの向上	・周辺地域の情報を収集し、利用者に提供しました。	評価 B	《評価の理由》 利用者が求める情報の提供を行い、顧客満足度の向上に努めている。
② 経費の節減	・出来る範囲で枯損木・支障木の処理をスタッフにて行い費用の削減を行いました。	評価 A	《評価の理由》 指定管理者自ら管理作業を行うなど経費節減に努めている。
③ その他(地域の活性化、雇用の確保等)	・西川町在住者を雇用しました(7人中7人)。 ・草刈り作業、雪囲い設置撤去作業に西川町シルバー人材を活用しました。 ・自然博物館、月山朝日ガイド協会、朝日少年自然の家、山形県キャンプ協会、弓張平公園等と連携し利用拡大に努めました。	評価 A	《評価の理由》 近隣の県立自然博物館等の各種施設と連携することで、地域の活性化へ貢献しているとともに、スタッフを全て地元在住者とするなど雇用の受け皿としても機能している。
総合的な評価	・包括協定書、年度協定書、事業計画書に基づき施設の適切な管理運営を行っている。 ・特に施設管理については、施設の老朽化が進むなかで、経費の節減を意識するとともに、利用者への安全を配慮するなどきめ細かい対応をしている。 ・利用者の要望を吸いあげ、対応策を検討し、利用者の立場での対応を心掛けるなどサービス向上にも努めている。 ・近隣施設との共催事業への積極的な参加、野営場独自の主催事業など利用者拡大に取り組みながら、地元の雇用確保に努めており、地域活性化の役割を果たしている。		

【評価指標】

- A : 仕様書等に定める水準を上回っている等、優れた対応がなされている。
 B : 概ね適正に実施されている。
 C : 部分的に改善等を要するところがあるが、既に対応済み又は対応見込みである。
 D : 仕様書等に定める水準に達しておらず、大いに改善を行う必要である。

注) 検証項目については、施設の特長等に応じて適宜追加することができるものであること。